



開かれた議会 市民とともに歩む議会 行動する議会

たきざわ市議会だより

第31号

令和2年3月15日

発行責任者: 滝沢市議会議長

編集: 広報常任委員会



市民議会 U22学生編

若き市民

滝沢市の未来を熱く語る!!

市内の中学生、高校生、大学生8組13名が市民議会の議員として、さまざまな提言を行いました。

当日は、学生という視点からの提言に対し議員もコメントで応え、予定時間を超えて活発な意見を交わしました。

未来を担う若い世代と議員が気軽に意見を交わすことで、議会への理解と親しみを持っていただける良い機会となりました。

開催▼2月2日(日) 議場

テーマ▼『滝沢市への思い』
若者が住み続けたくなる滝沢へ

あさぬまたかき
浅沼 貴喜さん【盛岡大学】

6000人を超える大学生がいる地域に飲食店、カラオケ店、運動施設を増やす政策が市の財政を変えるきっかけになるのでは。



浅沼さん

滝沢市の現状を知り、自身でどのように変えていく事ができるのか考える場となりました。

さとうはつね
佐藤 初音さん【岩手県立大学】

滝沢の豊かな自然、滝沢森林公園の魅力を大学生や働き世代へ、大学内での出前講座やSNSを活用して発信したい。



佐藤さん

発展を願い向き合う機会は必要だと感じたので、これからもこの議会を続けて欲しい。

おおた ゆずか
太田 結寿花さん【姥屋敷中学校】

若者の雇用、交通機関の整備、免許返納したお年寄りの移動、安心して働ける子育て支援など、幅広い世代の意見を取り入れた街づくりを。



太田さん

大人になった時、滝沢でどんな事ができるのかなど市の未来について考えたい。

いしぎ ひろと まつした はるか
石崎 寛人さん・松下 陽香さん【滝沢中学校】



希望を持って仕事ができる、より自由に仕事を選べる街へ。そのために現在の大人と、私たち将来の大人が共に考えたい。

石崎さん

学校に報告して滝沢中学校の生徒全員が滝沢市をより良くするために頑張りたい。

松下さん

詳しく分かりやすい答えをいただき、今後どのように市を変えれば良いかを深く考えられました。

えんどう さな よしだ
遠藤 佐奈さん・吉田 あいさん【岩手県立大学】



学生が積極的に取り組めるごみの減量化の仕組み、「大学生協での資源回収」「質問システムの導入」などを提案したい。

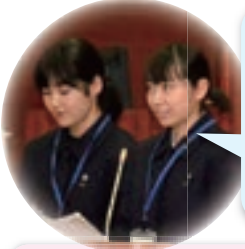
遠藤さん

自分一人ではどうしようも出来ないごみの問題を発信出来て嬉しかった。

吉田さん

滝沢以外の出身者には違った着眼点があると思うので、市民議会をもっと周知してほしい。

いなば かな たなか るな
稲葉 花南さん・田中 留渚さん【盛岡農業高校】



関わりのない部活同士、例えば陸上と芸術のコラボのような発信をすることで注目を集め、スポーツと芸術で滝沢を元気に。

稲葉さん

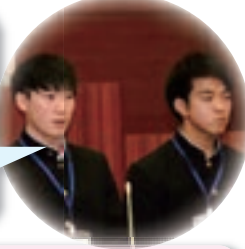
今回学べた滝沢市のことを周りの友人や知り合いにつなげていきたい。

田中さん

他の人達の思いも聞けて滝沢市に関しての視野が広がりました。

やまもと よしのぶ たばた そうた
山本 圭伸さん・田畑 颯大さん【盛岡北高校】

若者が良いと思う街を考え、交通面の整備、企業の呼び込み、既存イベントの大規模・活性化を提案したい。



山本さん

何かをするためには考え行動する必要があり、そのための「きっかけ」をいただきました。

田畑さん

多くの同年代の思いや考えを聞いて「今後の滝沢市を作っていく」思いが一層強くなりました。

むらかみ はるみ
村上 陽海さん【滝沢第二中学校】

意見の反映方法、給食の残食、タブレット等の教育現場への導入の意見を聞き、生徒会活動に活かしたい。



村上さん

市の現状を踏まえたコメントにより、滝沢市の新しい姿を見る事が出来て嬉しかった。

さくやま かえで
作山 花楓さん【滝沢第二中学校】

通学路の街灯の増設、歩道や道路の凸凹の解消とICT活用による教科指導を進めてほしい。

作山さん

担当の議員さんが指摘した場所に出向き確認して頂けた事が非常に嬉しかった。

上段: 提言

下段: 感想



U22学生編(前半)



U22学生編(後半)



一般質問

《2月会議》

日本共産党 川口清之 議員

【問】県の「子どもの生活実態調査」では、親の貧困が、子どもの健康と生活、学力の格差に影響があるとしているが市長の考えは。

【答】収入が低い層では、朝食習慣不足や医療機関の未受診、家庭学習不足が多く、子どもが生まれる育った環境に左右されることのないよう、相談を通じた支援を進めます。

【問】子ども食堂の本市の取り組みは。

【答】市では実施していま

Q 子どもの貧困問題と子育て支援に対する市長の考え方は

A 育った環境に左右されない支援を進めます

せんが、NPO法人等がボランティアの協力のもと滝沢ふるさと交流館にて毎月一回実施しています。

【問】教員の变形労働時間制度の導入により本間に残業が減るのか。

【答】変形労働制の導入のみならず、業務の適正化を着実に図っていくことが必要と考えます。

【問】クマ被害防止の有効策としての電気柵の補助金の基準は。

【答】補助対象者は、本市の農業者及び漁業者が所

新志会 山谷仁 議員

【問】総合計画前期基本計画の各施策の評価と達成状況が芳しくない、また目標に至らなかったその理由は。

【答】施策に設定している目標によるところも、大きく要因です。また、一つひとつの施策を見ますと、財源の確保等の課題により、事業が思い通りに進んでいない施策もあるなど、施策ごとにさまざまな要因があると考えています。

【問】若い世代を中心とした

Q 総計前期計画の評価と達成状況は

A 市民ニーズの把握に努め各施策の改善を進めます

たローカル志向の傾向は、職員が各地に配置され、大いに期待されていたが、その後の動向と今後の任務は。

【答】滝沢市基本条例に基づき地域づくり活動を支援するため地域づくり懇談会（こ）に総括主査をリーダーとし、3人の地域づくり支援職員を配置しています。

【問】26年度に地域づくり

【答】26年度に地域づくり

会派に属さない議員 奥津一俊 議員

【問】防災ハザードマップ作成に不可欠な地域特性の危険情報や避難情報等の提供方法は。

【答】「防災ハザードマップ」は、住民が地域の実情を確認し、危険箇所や防災情報を共有することにも、災害時の適切対応につなげる重要なツールです。

【問】防災ハザードマップの活用を促すため、住民に対する意識啓発活動や図上訓練等の教育指導方法は。

【答】本市は、各自主防災会主催の研修や出前講座を通じて意識啓発を図っています。

【問】防災ハザードマップの作成状況

Q 「防災ハザードマップ」作成のための情報提供は

A 「防災リーダー養成講座」で対応します

成講座を開設、被災見舞い避難行動、救助活動および避難経路等をマップに記載する実習などにより、各種の情報提供を行っています。

【問】防災ハザードマップの活用を促すため、住民に対する意識啓発活動や図上訓練等の教育指導方法は。

【答】本市は、各自主防災会主催の研修や出前講座を通じて意識啓発を図っています。

【問】防災ハザードマップの作成状況

新志会 柳橋好子 議員

【問】相次ぐ学級閉鎖に対し、小中学生にインフルエンザ予防接種への助成をすることを考えては。

【答】本市は、就学前の幼児と65歳以上の高齢者に助成しています。小中学生への助成については今後、対象年齢や公費負担額を検討します。

【問】保育園等の待機児童数の把握と保育士確保のための宿舎借上げ事業の成果は。

【答】待機児童は31年4月現在で35人です。

Q インフルエンザ等の予防接種への助成は

A 対象年齢や公費負担額について検討していきます

保育士宿舎借上げ事業の実施で制度利用は現在2人ですが、新年度はそれを上回る利用予定者となつていきます。待機児童解消にもつながる保育士の確保策として、継続的に実施します。

【問】児童生徒が通学に使用している小岩井駅、大釜駅に事故防止のための防護トラス設置は。

【答】JR東日本によると、既存駅へのホームドア設置基準は一日当たりの乗降者数が10万人以上の駅

会派に属さない議員 佐藤澄子 議員

【問】キャリア教育「アウトオブ・キッズニア・イン滝沢」のアンケート結果は。

【答】キャリア教育「アウトオブ・キッズニア・イン滝沢」のアンケート結果は、

【問】キャリア教育「アウトオブ・キッズニア・イン滝沢」のアンケート結果は

Q キャリア教育「キッズニア滝沢」のアンケート結果は

A 喜びの声が多く寄せられました

の成長に役立てたい」と真剣に取り組み、自身の仕事への誇りも感じていたことが大きな成果です。

【問】全体的な成果は。

【答】ビッグルー滝沢の設置目的である「交流」「市民活動支援」に寄与する取り組みとして、指定管理者が主体的に行いました。

【問】指定管理者のネットワークや企画力によって開催され、ビッグルーの強みを十分に活用した事業であり、市内の小学



キャリア教育「キッズニア滝沢」のアンケート結果

滝沢市民クラブ 日向裕子 議員

【問】アウトオブ・キッズニア・イン滝沢を通じた郷土愛の醸成は。

【答】次世代の担い手の育成を地域全体で広げるために実施し、子どもたちが社会の仕組みを知り、きっかけや地域の仕事に興味や愛着を持つきっかけになりました。

【問】キッズニア滝沢を若者定住に活かすような展開を考えているか。

【答】若者定住も念頭に置いて、子どもたちには選ばれる自治体になることが

Q キッズニア滝沢を通じた郷土愛の醸成は

A 本市に興味や愛着を持つきっかけづくりに大いに効果がありました

大切と考え、ビッグルー滝沢で開催しました。

【問】環境基本計画の重点施策のうち、目標値に達成見込みのものは。

【答】基本計画は、二酸化炭素排出量の削減並びに省エネルギーの推進及び再生可能エネルギーの活用を重点施策として実施しています。庁舎を対象とした「たきざわエコオフィス計画」は、25年度対30年度比17.2%二酸化炭素排出削減実績です。

【問】目標値の達成が難しい施策とその要因は。

【答】削減の目標値は相当の努力が必要で、本市のみならず、国、他の地方公共団体、事業者、市民すべての主体が総力を挙げて取り組むことが不可欠であり、更なる意識啓発が重要で、

【問】今後の重点施策の展開は。

【答】環境問題は継続的に取り組まれます。さらに「滝沢市ごみ減量化行動計画」を着実に進めます。

滝政会 稲荷場裕 議員

【問】総合計画後期基本計画での財政見通しは、今後3年間で歳入におよび今後の展開は。

【答】平成25年度から令和4年度まで、「第2次環境計画」及び「地球温暖化対策実行計画」により推進しています。

【問】二酸化炭素の削減に向けた取り組みの内容および今後の展開は。

【答】平成25年度から令和4年度まで、「第2次環境計画」及び「地球温暖化対策実行計画」により推進しています。

【問】二酸化炭素の削減に向けた取り組みの内容および今後の展開は。

【答】平成25年度から令和4年度まで、「第2次環境計画」及び「地球温暖化対策実行計画」により推進しています。

Q 歳入確保に向けた「道の駅」設置の考えは

A 要望があれば、関係団体と相談しながら調査研究します

を設置する考えは。

【答】現在のところ、「道の駅」を設置する予定はありませんが、設置の要望等がある場合は、関係団体と相談しながら、調査研究していきます。

【問】若者の本市への定住等に向けた若手県立大学

【答】若者の本市への定住等に向けた若手県立大学

会派に属さない議員 菅野福雄 議員

【問】ふるさと納税プロジェクトチームを立ち上げる考えは。

【答】ふるさと納税や国、県補助金や有利な起債の特定財源の活用に取り組みます。

【問】職員通勤手段の選択は。

【答】通勤手段は職員の仕事や家庭、交通体系等を考慮し、職員の意思で公共交通に変更する場面に対応します。

【問】マイカー通勤途上の事故への対処は。

【答】一般職の職員の全員が任意保険に入っています。事故を起こした場合、マイカー通勤途上の事故への対処は、

Q 「ふるさと納税プロジェクトチーム」を立ち上げる考えは

A 有効ですが、まずは職員体制を強化します

ふるさと納税や国、県補助金や有利な起債の特定財源の活用に取り組みます。

【問】職員通勤手段の選択は。

【答】通勤手段は職員の仕事や家庭、交通体系等を考慮し、職員の意思で公共交通に変更する場面に対応します。

【問】マイカー通勤途上の事故への対処は。

【答】一般職の職員の全員が任意保険に入っています。事故を起こした場合、マイカー通勤途上の事故への対処は、

滝政会 井上仁 議員

【問】5Gの市内への基地局設置の見込み時期の把握は。

【答】具体的な計画が大手通信業者から発表されていませんが、若手県立大学等の高等教育機関など5Gの特徴を活かせる施設などが先行設置されるものと想定しています。

【問】5Gの早期整備により、関係機関の展開にビジネスチャンスが発生すると思われるが、市の役割は。

【答】技術革新が生まれる

Q 5Gの早期展開に向けた市の役割は

A 関係機関と連携しながら要望を行います

環境を整えることは優先課題であり、PUIインベションセンターなどへの早期5G基地局設置は、関係機関と連携し、要望を行います。

【問】特産品の販売額が近年減少傾向にあるが市としての対応策は。

【答】農業従事者の高齢化による農業人口の減少が大きく影響しており、担い手の支援や新規就農支援を行います。

【問】消費増税に合わせた高品質な農産品の情報

【答】消費増税に合わせた高品質な農産品の情報

公明党 小田島清美 議員

【問】二酸化炭素の削減に向けた取り組みの内容および今後の展開は。

【答】平成25年度から令和4年度まで、「第2次環境計画」及び「地球温暖化対策実行計画」により推進しています。

【問】二酸化炭素の削減に向けた取り組みの内容および今後の展開は。

【答】平成25年度から令和4年度まで、「第2次環境計画」及び「地球温暖化対策実行計画」により推進しています。

【問】二酸化炭素の削減に向けた取り組みの内容および今後の展開は。

【答】平成25年度から令和4年度まで、「第2次環境計画」及び「地球温暖化対策実行計画」により推進しています。

Q 二酸化炭素の削減に向けた今後の展開は

A 更なる抑制への意識啓発が重要です

の使用量および廃棄物の排出量すべての項目が減少しています。地域全体で6%の削減は相当の努力が必要であり、更なる抑制への意識啓発が重要です。

【問】幼児教育・保育の無償化に伴う保育の質の向上は。

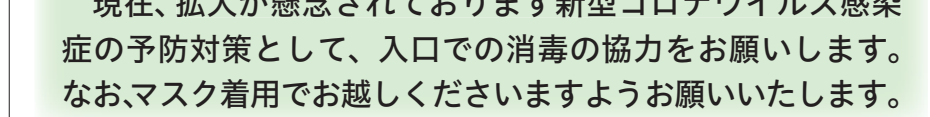
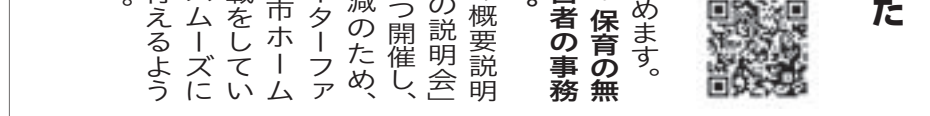
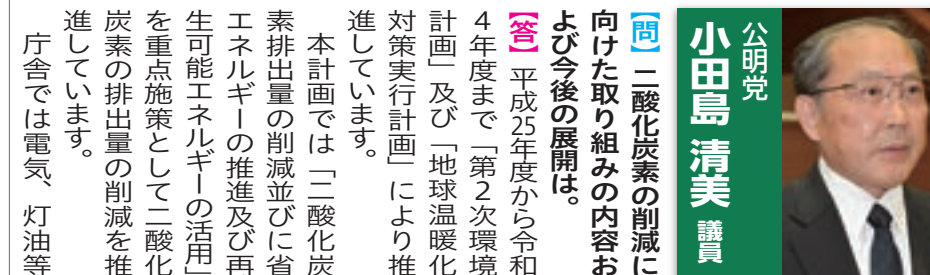
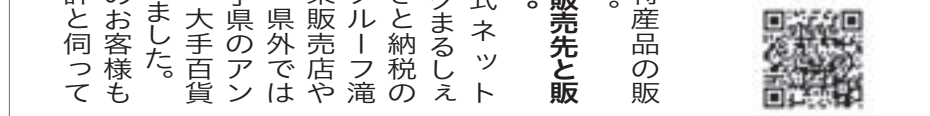
【答】保育士への助言・指導を行う「障がい児保育巡回事業」や保育士の就業支援である「保育士宿舎借上げ事業」を継続して実施し、保育の質の

QRコードの掲載について

カメラ付きの携帯通信端末等で各議員のQRコードを読み取ると、質問の様子(録画映像)をご覧いただけます。また、本会議開催中は生中継も行っております。中継及び録画映像は市議会のホームページからご覧いただけます。(市議会のホームページアドレス及びQRコードは4ページに掲載しております。)

傍聴されるみなさまへ

現在、拡大が懸念されております新型コロナウイルス感染症の予防対策として、入口での消毒の協力をお願いします。なお、マスク着用でお越しくださいますようお願いいたします。



議員辞職にもなろう

後任決定

- 議会運営委員会 委員 角掛 邦彦
- 予算決算常任委員会 委員長 角掛 邦彦
- 総務教育常任委員会 副委員長 柳橋 好子
- 一新会 会派代表 長内 信平

議員の研修記録

議員研修会

- 日にち 令和元年12月26日(木)
- 施設見学 滝沢・栗石環境組合、盛岡地区衛生処理組合

- 講演 議会基本条例を検証する

講師 山梨学院大学法学部 教授 江藤 俊昭氏

- グループワーク (滝沢市議会アドバイザー)

講演を踏まえた滝沢市議会としての課題

滝沢市政調査会・栗石町政務調査会

合同研修会

- 日にち 令和2年1月9日(木)

- 演題 新渡戸稲造に学ぶ

講師 一般財団法人新渡戸基金

理事長 藤井 茂氏

盛岡市政調査会合同研修会

- 日にち 令和2年2月4日(火)

- 演題 健康ビッグデータと

最新科学がもたらす健康長寿社会

講師 弘前大学COI研究推進機構

教授 村下 公一氏

2月会議 議決一覧

議案	案件名	概要
議案第1号	一般会計補正予算(第8号)	<ul style="list-style-type: none"> ○歳入 国庫補助金 86,981千円、基金繰入金 71,734千円、市債 181,100千円等 ○歳出 市道除排雪費 79,048千円、鶉飼小屋根外壁等改修費 70,982千円、中学校トイレ洋式化改修費(一本木、滝二、滝沢)189,785千円等 《財政調整基金の年度末見込残高 約13億3百万円》

令和元年9月議会 議会モニターさんの意見・回答

議会の傍聴

○一期目議員の一般質問は、根拠、目的、提言等が提示されている一方、ただ聞くだけの質問も散見されていた!

- 二期目以上議員の一般質問は、目的・論点が不明な質問が多かった!
- 予算決算常任委員会について、明確な根拠の提示、論点の明確化、市政と地域課題の解決、自身の公約達成等の提案となるように!



●一般質問、予算決算常任委員会等に対するご意見に対し、議員全員で確認・共有し、一連の活動の中で改善につなげてまいります。

その他

○議会基本条例で示している「開かれた議会、市民とともに歩む議会、行動する議会」の達成度はまだまだ、ほど遠い!

- 傍聴者を増やすため、大学に傍聴のPRをもっと!
- 市長の姿勢を明確にさせる努力を!

- 議会基本条例のめざす3つのモットーの実現に向けて、努力していきます。
- 多くの学生や若い世代の皆さんに傍聴していただけるよう、関係者と協議していきます。
- 市長の姿勢に関して、市当局にも情報提供します。

議会だより

○議会フォーラムには感想文の他に問題点指摘についても掲載を!

- 所管事務調査報告を箇条書き、項目毎に整理等でわかりやすく!
- 請願に係わる採択の意味を明確に!
- 月別の傍聴者数の増減、傍聴者の声等も掲載を!



●市民の皆様に、よりわかりやすい紙面づくりに向けて、参考とさせていただきます。

3~5月議会の活動

3月 3日(火)	各常任委員会※	3月 19日(木)	3月会議(最終日)
3月 6日(金)	3月会議(代表質問)	4月 9日(木)	全員協議会※
3月 9日(月)	予算決算常任委員会	4月 14日(火)	議会運営委員会※
3月 10日(火)	予算決算常任委員会	4月 14日(火)	全員協議会※
3月 11日(水)	予算決算常任委員会	4月 16日(木)	議会運営委員会※
3月 12日(木)	予算決算常任委員会	5月 14日(木)	議会運営委員会※
3月 17日(火)	予算決算常任委員会	5月 14日(木)	全員協議会※

このほか常任委員会ごとに随時日程を決定し活動します。※は、それぞれ委員会室等で開かれます。

滝沢市議会 ホームページ

QRコードをスマートフォンなどの携帯端末で読み取ると「滝沢市議会」のホームページをご覧ください。



※「QRコード」は株式会社デンソーウェブの登録商標です。

2月会議の傍聴者 43名 (前年2月47名)

